

講演

大規模な太陽フレアが もたらす影響について (第126回月例会)

「宇宙の天気」とは、太陽フレアなどが原因で生じる地球近傍宇宙の環境および諸現象のことです。これらは、宇宙空間や電波を利用した社会インフラに影響を与えることから、地上の一般的な「天気」になぞらえて「宇宙天気」と呼ばれています。令和4年には、多数の通信衛星が落下しましたが、これは、その数日前に発生した大規模な太陽フレアとこれに伴うコロナ質量放出により、地球上の電離圏における大気の密度が変化して衛星の軌道に影響を与えたことによるものといわれています。

大規模な太陽フレアは測位や通信にも影響を及ぼすため、船舶の安全運航においてもその影響を把握して対処する必要があります。

今回は、海上保安大学校から講師を迎えて、大規模な太陽フレアが船舶の運航に及ぼす様々な影響について講演していただきます。

講師

海上保安大学校 名誉教授 山本 淳 氏

開催日時

令和8年4月22日(水) 15:00~16:00頃まで

開催場所

神戸市中央区東町115番地 神戸市中央区文化センター 10階 1001-1002会議室



入場無料
(定員50名)

主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会 (担当: 渡川又は藤原)
電話 078 (332) 2035